

ダイオーズ記念財団 NEWS

ダイオーズ記念財団の活動内容を年に2回配信します。



奨学生の集いを開催しました！

学校・学年・国籍を問わず様々な方が集合！！

2019年7月21日の蒸し暑い日曜日に奨学生の集いが開催されました。今年は新たに22名が採用され、奨学生は合計50名。当日は賑やかな1日となりました。奨学生は荒川区三ノ輪のダイオーズビルに集まり、穏やかな雰囲気のもとで3時間にわたり映像鑑賞、グループワークを行いました。特にグループワークでは意見が活発に出され、有意義な会となりました。



2019年度「奨学生の集い」プログラム

時刻	プログラム
13:00	ダイオーズ50周年動画～25分
13:25	ダイオーズ記念財団概要説明～15分
13:40	新奨学生自己紹介 1名1分～22分
14:05	休憩 デーブル配置変更～10分
14:15	グループワーク 奨学生同士の交流～60分
15:15	発表～25分
15:40	休憩・写真撮影～15分
15:55	奨学金支給 感想文記入～15分
16:00	終了

奨学生の集いの様子



財団の代表理事でもある大久保の人となりを知って頂くために(株)ダイオーズの50周年DVDを鑑賞。とても真剣にメモを取っていました。



新たに採用された22名の奨学生には、演台に立ち1分間スピーチをしてもらいました。皆さん緊張気味でした。



グループワークの様子。自己紹介を兼ねて楽しく、和気あいあいとディスカッションをしました。中には非常に斬新な意見も。

参加学生の声

■奨学生Aさん

学校の奨学金担当者から交流会に参加してどうなのか、心配されました。どうやら他の財団は交流会に参加した学生は交流会が非常に苦痛だったという事例があったようです。その点ではダイオーズの交流会は時間が足りないと感じるほど充実感があり、非常に感謝しております。

■奨学生Bさん

資格取得を目指し大学院進学のために受験勉強に励んでいるのですが、試験があと1ヶ月と目前に迫ってきて、とても焦り、不安な気持ちでいっぱいでした。そんなときに、昨日の奨学生の集いに参加し、奨学生の皆様から大きなパワーをもらいました。同じ年代で私と同じように頑張っている人がいるんだと励みになりました。また、昨年の冬の集いで同じグループで友達になった方とも話ができて、お互いの健闘を祈りあいました。国の壁を越えてこのような経験ができるのも、採用して下さったダイオーズ記念財団様のおかげだと思っています。